

2019年12月期第3四半期累計 決算説明資料

2019年11月13日





GCA の事業概要

GCAの特徴

グローバル独立系M&Aアドバイザリーファームとして、M&A、キャピタルマーケッツ、事業承継等、幅広いアドバイスを提供







2019年12月期 第3四半期のハイライト

2019年 第3四半期の業績ハイライト

業績は引き続き好調

グループ売上高

155億円

堅調な受注残とパイプラインを背景に通期見通しの変更なし

営業利益

39%增

第3四半期累計の 営業利益は23億円

クロスボーダー案件

52%

2018年のクロスボーダー 案件比率37%から増加

配当利回り

4.0%*

1株あたり35円の配当予想

第3四半期(3か月) の完了案件数

42件

引き続き強い案件フロー が続くと予想 自己株買い

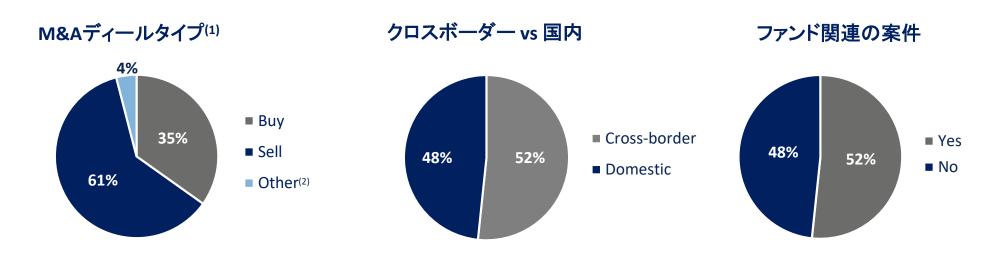
7.89億円

第2-3四半期で 発行済み株式 総数の2.7%を購入

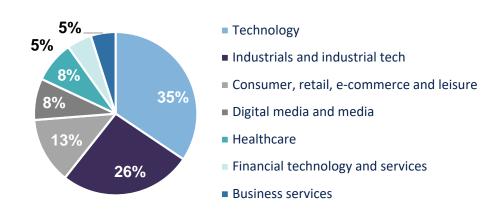


2019年 第3四半期累計の案件タイプ

バランスの取れた案件ミックス(クロスボーダー、PE関連、案件タイプ、セクター別内訳)



セクター別内訳



全体の約60%はテクノロジー関連案件(3)

すべてのセクターの企業がテクノロジーへの投 資を続けていることから、当社にとっての重要な 差別化要因となっている

- Note:
 (1) M&Aディールタイプは金額ベース、その他は件数ベース
 (2) Othersには、デッドアドバイザリー、資金調達、ファンドレイジング、ジョイントベンチャー等が含まれます
 (3) テクノロジー関連案件には、テクノロジーセクターに分類されたすべての案件に加えて、サブセクターがテクノロジー関連である取引が含まれます。 具体的には、フィンテック、eコマース、デジタルメディア、クリーンテクノロジー、ロボティクス/オートメーション、バイオテクノロジー、デジタルヘルスとオートテック等です

2019年 第3四半期の主要案件と概要

さまざまな注目すべき案件をアドバイスした好調な四半期



- ソフトウェアセク ター案件
- 世界で最も急成 長しているクラウ ドERP企業
- リピートクライア ント



ドイツのサイクリングeコマーススペシャリストBike24との3件目の案件



 日本を本拠地とし、 Curves Fitness Club のグローバルフラ ンチャイザーである Curves Holdingsに よるCurves欧州フラ ンチャイズの買収



- ソフトウェアセクター案件
- サービスERPセ クターにおける 実績をさらに強 化する案件



Food52は革新的な コンテンツおよび コマーシャルビジ ネスアプローチを 併せ持つ優良ホー ム&キッチンブラ ンド



- 富士電機によるインド大手UPSメーカーConsul Neowatt Power Solutionsの買収
- 日本/インド案件 の継続的な強みを 象徴する案件



- ソフトウェアセクター案件
- 不動産テクノロ ジー分野におけ るGCAの深い知 見を象徴する案件



- 民間医療クリニックの大手ドイツ精神科診療所オペレーターへの売却案件
- 欧州における同セクターの9件目の案件



 Qualitestは世界最 大級の独立系外部 委託ソフトウェアテ スティングおよび品 質保証専門会社



- 長瀬産業にとって 最大のクロスボー ダー案件、グロー バルバリューチェー ンの大幅な拡大を 実現
- Prinovaは米国有数 の食品原料および 統合ソリューション プロバイダー



 Oncolmmunity はノルウェーの 癌免疫療法にお ける効果的な患 者選択のための ソフトウェア開 発者

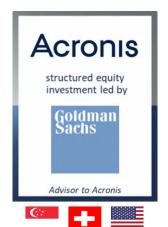


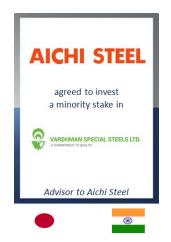
Toniesは受賞歴 のある、急速に 成長する革新的 子供向けオーディオシステムの 開発会社



2019年 第3四半期のその他主要クロスボーダー案件

効果的なグローバルプラットフォームを示す強力なクロスボーダー案件実績

















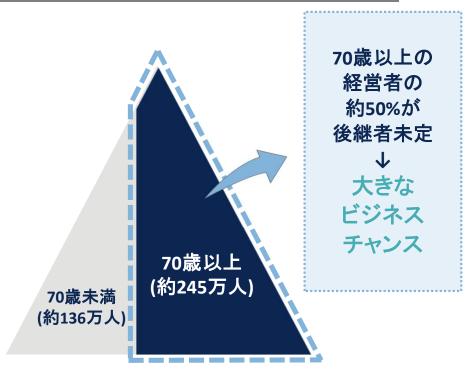


事業承継アドバイザリーの専門会社を立ち上げ

拡大する日本の事業承継案件に特化

- 事業承継アドバイザリーの専門会社"GCAサクセション株式 会社"を設立
- GCAにとって大きなビジネスチャンスとなる
 - ✓ 約120万社近い企業が承継問題に直面する⁽¹⁾
 - ✓ 売上高10-100億円の企業の69%、売上高100-1,000億円の企業の57%が事業承継問題に直 面している⁽²⁾
 - ✓ 日本のM&A件数は事業承継案件の増加により 5年前の2倍になっている⁽³⁾
- 仲介ではなく片側アドバイザーにより、クライントの最善の 利益のための助言が可能

中小企業・小規模事業者の 経営者の2025年における年齢⁽¹⁾







2019年12月期 第3四半期累計の業績

2019年第3四半期累計の業績

営業利益は前年同期比39%の増加

(百万円)		GAAP				IFRS		
	FY2018 第3四半期 累計 ¹⁾		FY2019 第3四半期 累計 ⁽²⁾		差異	%	調整 ⁽³⁾	FY2019 第3四半期 累計 ⁽²⁾
売上高								
アドバイザリー	14,860		15,006		146	1.0%		15,006
アセットマネジメント	454		471		17	3.7%		471
売上高合計	15,314		15,478		164	1.1%		15,478
人件費	10,259		9,824		(436)	(4.2)%	18	9,842
賃料•減価償却費	990		1,004		14	1.4%		1,004
その他	2,414		2,356		(59)	(2.4)%		2,356
費用合計(4)	13,664		13,183		(480)	(3.5)%	18	13,201
営業利益	1,650	10.8%	2,295	14.8%	645	39.0%	(18)	2,276
純利益	1,150	7.5%	1,710	11.0%	560	48.7%	(18)	1,691
1株当たり利益 ⁽⁵⁾ (yen)								44.04

海外の同業他社と比較可能にするため2018年よりIFRSを任意適用開始

(1)2018年第3四半期累計の平均為替レート: ¥109.61/USD および ¥148.24/GBP

(2)2019年第3四半期累計の平均為替レート: ¥109.15/USD および ¥139.05/GBP

(3)欧州アルティウムとの経営統合時に発行した新株予約権をNon-GAAPでは買収関連費用として除外していますが、IFRSでは発行時の公正価値 (FV)で計上しております

(4)詳細は「Appendix:費用の明細」を参照ください (5)純利益:期中平均発行済株式総数(自己株式を除く)



2019年第3上期の四半期のバランスシート

健全なバランスシート、自己資本比率は66%

IFRS (百万円)

科目	2018/9 ⁽¹⁾	2018/12 ⁽²⁾	2019/9 ⁽³⁾
預金及び現金同等物	9,979	15,829	10,997
営業債権及びその他の債権	2,531	3,979	2,049
その他	1,033	901	1,472
流動資産	13,543	20,709	14,520
有形固定資産	1,316	1,243	4,483
のれん及び無形資産	10,150	9,586	9,048
その他	2,171	2,313	2,603
非流動資産	13,637	13,143	16,136
資産合計	27,180	33,853	30,656
未払法人所得税	159	749	474
その他	6,587	11,814	9,945
負債合計	6,747	12,563	10,419
株主資本	17,468	18,773	19,721
自己株式	(795)	(795)	(1,585)
その他	3,761	3,311	2,100
資本合計	20,433	21,289	20,236
負債•資本合計	27,180	33,853	30,656



^{(1) 2018}年9月30日の為替レート: ¥ 113.58/USD および ¥148.52/GBP (2) 2018年12月31日の為替レート: ¥ 110.91/USD および ¥140.35/GBP (3) 2019年9月30日の為替レート: ¥ 107.96/USD および ¥132.67/GBP

自己株買い

継続的な株主還元ポリシー

- 2019年9月25日に466,200株の自己株買いを実施
 - 2019年9月24日に開示し、翌朝ToSTNET-3にて実施
- 当期において2回目の自己株買いを実施し、合計789百万円、1,076,000株(発行済株式総数の2.7%)を購入
- 2019年11月13日現在、総発行株式総数は39,201,603株(自己株控除後)、行使可能で未行使のRSU型新株予約権*は685,091株となっている
- これらの自己株買いおよび配当予想の合計金額は2019年の業績予想に対して140%の総株主還元性向となっている

自己株買い	1回目	2回目
取引日	2019年6月18日	2019年9月25日
株数	609,800	466,200
株価(円)	722	750
金額(円)	440,275,600	349,650,000
総発行株式総数に対する比率	2.	.7%





2019 年の業績予想

2019年の業績予想

2019年の業績予想に修正はなし







Appendix

売上高の四半期推移





セグメント別売上高、成約件数およびバンカー数の推移(四半期ベース)

	2018		FY2018 2019			FY2019				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Q3YTD
売上高 (百万円)										
アドバイザリー	4,083	6,036	4,751	11,214	26,086	4,323	4,681	6,001		15,006
アセットマネジメント	150	152	151	151	604	151	156	164		471
合計	4,234	6,188	4,902	11,365	26,690	4,474	4,837	6,165		15,478
アドバイザリーの案件数	τ									
合計	28	40	31	46	145	34	34	42		110
バンカー数										
合計	289	291	295	299	299	297	306	307		307



費用の明細

	N	Non-GAAP			IFRS		
	FY2018 Q3 (1)	FY2019 Q3 (2)	差異	%	調整(3)	FY2019 Q3(2)	
費用 (百万円)							
人件費	10,259	9,824	(436)	(4.2)%	18	9,842	
賃料•減価償却費	990	1,004	14	1.4 %		1,004	
支払手数料	420	414	(6)	(1.5)%		414	
旅費•交際費	501	538	37	7.4 %		538	
情報管理費	316	319	3	0.9 %		319	
その他	1,178	1,085	(92)	(7.8)%		1,085	
費用合計	13,664	13,183	(480)	(3.5)%	18	13,201	



⁽¹⁾²⁰¹⁸年第3四半期累計の平均為替レート: ¥109.61/USD および ¥148.24/GBP (2)2019年第3四半期累計の平均為替レート: ¥109.15/USD および ¥139.05/GBP (3)欧州アルティウムとの経営統合時に発行した新株予約権をNon-GAAPでは買収関連費用として除外していますが、IFRSでは発行時の公正価値 (FV)で計上しております

ディスクレーマー



本資料は、GCA株式会社の事業及び業界動向についてのGCA株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。GCA株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。本資料における将来の展望に関する表明は、本資料公表日現在において入手可能な情報に基づいて、GCA株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載を更新し変更するものではありません。また、掲載された情報の内容の正確性、有用性、また適切性等について、当社は一切保証するものではなく、本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがあります。

